

北海道高等学校文化連盟  
第8回全道高等学校ボランティア研究大会開催要項

- 1 主 催 北海道高等学校文化連盟  
北海道教育委員会
- 2 主 管 北海道高等学校文化連盟ボランティア専門部  
北海道高等学校文化連盟上川支部
- 3 後 援 旭川市、北海道高等学校ユネスコ連絡協議会
- 4 当 番 校 北海道旭川農業高等学校  
旭川市永山町14丁目153番地  
TEL 0166-48-1320  
FAX 0166-48-1360
- 5 期 日 平成23年10月13日(木曜日) 12:00~17:00  
10月14日(金曜日) 9:00~12:00
- 6 会 場 旭川市公会堂  
旭川市常盤公園内 TEL 0166-22-4173  
旭川市ときわ市民ホール  
旭川市5条通4丁目 TEL 0166-23-5577  
旭川市勤労者福祉総合センター  
旭川市6条通4丁目 TEL 0166-23-5577  
旭川市立図書館  
旭川市常盤公園 TEL 0166-22-4174  
川のおもしろ館  
旭川市常盤公園 TEL 0166-24-8430  
旭川常盤公園内  
旭川市常盤公園 TEL 0166-52-1934 (財)旭川市公園緑地協会
- 7 参加資格 道高文連に加盟した学校の生徒であること。
- 8 参加経費 1校 1,000円(事前振り込みまたは当日受付で徴収します。)
- 9 参加申込 所定の申込用紙に必要事項を記入し、9月16日(金)までに  
北海道旭川農業高等学校 高文連ボランティア研究大会事務局宛に  
送付をお願いします。  
参加申込書(Excel2007形式とExcel97-2003形式)は旭川農業高校HP  
からダウンロードできます。  
(E-Mail と文書の提出をお願いします。文書の提出には職印を必ずお  
願いします。)
- 10 宿泊申込 宿泊等は特に斡旋いたしません。各学校で対応してください。
- 11 大会事務局 第8回全道高等学校ボランティア研究大会事務局(担当 多田)  
〒079-8431  
旭川市永山町14丁目153番地 北海道旭川農業高等学校内  
TEL 0166-48-1320 FAX 0166-48-1360  
E-Mail 8th-volunteer@hokkaido-c.ed.jp  
HP <http://www.kyokuno.hokkaido-c.ed.jp/>

# 北海道高等学校文化連盟

## 第8回全道高等学校ボランティア研究大会開催要領

1 目的 ボランティア活動に取り組む高校生の研修と情報交換、交流の場を設ける。

2 テーマ 21世紀のボランティアを考える ～人と人、心と心のつながりを求めて～

### 3 研修内容

(1) 全体講演 講師 SYD 修養団 国際交流担当部長 青木 富造 氏  
 SYD 幸せの種まきキャンペーン担当 山口 千恵子 氏  
 演題 国際理解・国際協力について学ぶ  
 ～貧困と共に生きる子どもたちに何ができるか～

### (2) 分科会

第1分科会 手話の学習とコミュニケーション  
 講師 旭川市聴覚障害者協力員 今中 美智江 氏

第2分科会 アダプトッドスポーツ (障がい者スポーツ) について  
 講師 カムイ大雪バリアフリーツアースセンター  
 道北地区障害者スポーツ指導者協議会 五十嵐 真幸 氏

第3分科会 布の絵本製作体験・朗読テープ吹込み体験  
 講師 旭川市図書館ボランティア  
 布の絵本「のんの」代表 大和田 一栄 氏  
 音訳グループ旭川本の会代表 鶴野 千美 氏

第4分科会 公共学習施設の案内ボランティア体験  
 講師 (財)旭川河川環境整備財団専務理事 庄司 雄三 氏  
 補助 北海道教育大学旭川校 学生3名

第5分科会 旭川の樹木と市民をつなぐ活動を学ぶ  
 講師 旭川市みどり21の会代表 成田 一芳 氏

第6分科会 フラワー装飾体験でスキルアップ  
 講師 北海道旭川農業高等学校教諭 菊地 誠 氏  
 補助 生活科学科2年生 生徒4名

第7分科会 ユネスコの活動を学ぶ  
 講師 旭川ユネスコ協会副会長 林 朋子 氏

第8分科会 高齢者とのコミュニケーションを学ぶ  
 講師 旭川レクリエーション協会 木村 隆 氏  
 三宅 愛子 氏

第9分科会 コミュニケーションスキルアップ学習  
 講師 旭川市立明星中学校教諭 井上 重美 氏  
 (上級教育カウンセラー)  
 旭川市立神楽中学校教諭 松原 雅人 氏  
 (上級教育カウンセラー)

第10分科会 ボランティアの広場  
 分科会テーマ

- ①なぜボランティア活動は必要なのだろう。
- ②ボランティア活動を広げていくにはどうしたらよいか。
- ③ボランティア活動の楽しさや良さってなんだろう。

#### 事例発表校

- ①旭川大学高等学校インターアクト部
- ②北海道旭川農業高等学校ボランティア局
- ③北海道上川高等学校ボランティア部

運営担当校 参加校から司会者・記録者選出します。

#### 指導助言者

- ①北海道岩見沢農業高等学校教諭 穴戸 敏雄 氏
- ②北海道網走桂陽高等学校養護教諭 兒玉 亜希 氏
- ③帯広大谷高等学校教諭 金沢 潤吉 氏

#### 4 会 場

- (1) 旭川市公会堂（旭川市常盤公園内 TEL 0166-22-4173）  
開閉会式・全体講演、実践発表、交流の場、全体会
- (2) 旭川市ときわ市民ホール（旭川市5条通4丁目 TEL 0166-23-5577）  
第1・6・8・9・10分科会
- (3) 旭川市勤労者福祉総合センター（旭川市6条通4丁目 TEL 0166-23-5577）  
第2・7分科会
- (4) 旭川市立図書館（旭川市常盤公園 TEL 0166-22-4174）  
第3分科会
- (5) 川のおもしろ館（旭川市常盤公園 TEL 0166-24-8430）  
第4分科会
- (6) 旭川常盤公園（旭川市常盤公園 TEL 0166-52-1934（財）旭川市公園緑地協会）  
第5分科会

#### 5 日程

第1日目（10月13日 木曜日）

～12:00	会場設営・研究大会準備	ホール ほか
12:00～12:30	受付	ホワイエ
12:30～12:50	顧問・生徒代表者会議	会議室
13:00～13:20	開 会 式	ホール
13:30～15:00	全 体 講 演	ホール
15:20～15:50	実 践 発 表 ・北海道美唄尚栄高等学校 ・北海道苫小牧南高等学校	ホール
16:00～17:00	交 流 の 場	未 定
17:00～	諸連絡・翌日準備	ホール ほか

第2日目（10月14日 金曜日）

8:30～ 9:00	会 場 設 営 ・ 集 合	各分科会会場
9:00～11:00	第1分科会 手話の学習	ときわ市民ホール研修室202
	第2分科会 アダプテッドスポーツ	勤労者体育センター
	第3分科会 布の絵本製作体験 朗読テープ吹込み体験	旭川市立図書館
	第4分科会 公共学習施設の案内 ボランティア	川のおもしろ館
	第5分科会 旭川の樹木と市民を つなぐ活動を学ぶ	旭川常盤公園内
	第6分科会 フラワー装飾体験	ときわ市民ホール研修室304・305
	第7分科会 国際協力・理解学習 ユネスコ活動	旭川市勤労者福祉総合センター研修室
	第8分科会 高齢者とのコミュニケ ーションを学ぶ	ときわ市民ホール多目的ホール1・2
	第9分科会 コミュニケーションス キルアップ学習	ときわ市民ホール研修室402
	第10分科会 ボランティアの広場	ときわ市民ホール研修室301
11:20～12:00	全 体 会	公会堂ホール
12:10～12:30	閉 会 式	公会堂ホール

※各分科会の活動には人数の制限がある場合があります。分科会の希望は第2希望、第3希望までご記入ください。

#### 6 その他

大会第1日目の『交流の場』では各校の活動を紹介したリーフレット（A4版で様式は自由）を持ち寄り、各校の取り組みを綴った小冊子を製作したいと考えています。参加校はA4版1枚（左側にパンチ穴を開ける）で活動を紹介しているものを350枚持参し、受付でお渡ししてください。リーフレットの例を同封しますので、参考にしてください。

## 分科会のご案内

今研究大会の分科会は10の分科会を開講する予定です。各分科会の内容は次のとおりです。会場や服装、持ち物などの注意事項を記載しましたので、分科会選択の際には必ずご確認ください。

各分科会の活動には人数の制限がある場合があります。そのため分科会の希望は必ず第3希望までご記入ください。希望人数と受け入れ可能活動人数の関係で希望通りにならないことがありますのでご了承ください。調整後に必ずご連絡致します。

### 第1分科会 手話の学習とコミュニケーション ときわ市民ホール研修室202

講師 旭川市聴覚障害者協力員 今 中 美智江 先生

手話は表情や身振り動作、手の動きなどによって表現していく映像性の高い身振り言語で聴覚障がい者にとっては大切なコミュニケーション手段です。手話は心を表します。便利だけでなく、人と人の確かなふれあいがあります。そんな手話の世界を体験してみよう。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外はありません。

### 第2分科会 アダプトッドスポーツ (障がい者スポーツ) について 勤労者体育センター

講師 カムイ大雪バリアフリーツアーズアーセンダー

道北地区障害者スポーツ指導者協議会 五十嵐 真 幸 先生

アダプトッドスポーツ (障がい者スポーツ) を実際に体験することで、障がい者が取り組むスポーツ活動について理解し、共にできるスポーツ交流の楽しさを知ろう。参加者の服装はジャージなどの動きやすい服装で参加してください。持ち物は筆記用具以外は当番校で用意します。

### 第3分科会 布の絵本製作体験・朗読テープ吹込み体験 旭川市立図書館

講師 旭川市図書館ボランティア布の絵本「のんの」代表 大和田 一 栄 先生

音訳グループ旭川本の会代表 鶴 野 千 美 先生

手で触れることで楽しめる布の絵本を実際に針と糸を使って布の絵本づくりにチャレンジするコースと絵本や本を音で残していく音訳で朗読テープを数分間吹き込んでみる体験コースに分かれて活動を行います。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外は当番校で準備します。

### 第4分科会 公共学習施設の案内ボランティア体験 石狩川治水学習館(川のおもしろ館)

講師 財団法人旭川河川環境整備財団専務理事 庄 司 雄 三 先生

補助 北海道教育大学旭川校 学生3名

川のおもしろ館の施設案内ボランティアを体験し、北海道教育大学旭川校の学生がボランティア学習として実際に活動を行っている川の体験活動に参加し、子どもたちを中心とした公共学習施設での案内・学習ボランティアに関する知識を身につけよう。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外は当番校で準備します。

### 第5分科会 旭川の樹木と市民をつなぐ活動を学ぶ 旭川市立常盤公園

講師 旭川市みどり21の会代表 成 田 一 芳 先生

常盤公園や神楽岡公園にある多くの樹木について学び、緑や公園を管理・維持していくボランティア活動と樹木や緑と市民をつなぐボランティア活動を理解しよう。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外は当番校で準備します。

第6分科会 フラワー装飾体験でスキルアップ ときわ市民ホール研修室303・304

講師 北海道旭川農業高等学校教諭 菊 地 誠 先生

補助 生活科学科2年生 生徒4名

プリザーブドフラワー（花を脱色後、好きな色に再染色して枯れないで半永久的に鮮やかさを保つように加工したもの）の製作から作品製作までの技術について学び、花の活用法と交流のきっかけを作るためのスキルアップを行います。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外は当番校で準備します。

第7分科会 ユネスコの活動を学ぶ 旭川市勤労者福祉総合センター研修室

講師 旭川ユネスコ協会副会長 林 朋 子 先生

『世界遺産』や『ユネスコ募金』、『ユネスコ村』という言葉は知っているけれど、実際にはどのような活動をしているのかはあまり知らない。国連教育科学文化機関(UNESCO)は、教育、科学、文化の発展と推進を目的とした機関です。私たちも活動に協力していくことができないかを考える機会として参加してみてください。

第8分科会 高齢者とのコミュニケーションを学ぶ ときわ市民ホール多目的ホール1・2

講師 旭川レクリエーション協会 木 村 隆 先生

三 宅 愛 子 先生

高齢者の方達との交流会活動を進めるために、お年寄りの方達と仲良くなるきっかけづくりとしてどのような活動がよいのかを考えてみましょう。お年寄りにとって難しい活動、わかりにくい活動に配慮したレクリエーションを実際にやってみることで、楽しく身につけていきましょう。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具以外は当番校で準備します。

第9分科会 コミュニケーションスキルアップ学習 ときわ市民ホール研修室402

講師 旭川市立明星中学校教諭 井 上 重 美 先生（上級教育カウンセラー）

旭川市立神楽中学校教諭 松 原 雅 人 先生（上級教育カウンセラー）

構成的グループエンカウンターを通して、ふれあい（本音と本音の交流）と自他発見（新しい自分を知る）をします。自分の良さを知り自分を大切に思うことで、他の人を大事に思い共に成長します。新しい自分に出会って、ボランティアをしよう。服装は特に制限はありません。持ち物は筆記用具を準備してください。

第10分科会 ボランティアの広場 ときわ市民ホール研修室301

3つのテーマに合わせてグループに分かれ、課題に基づいた参加生徒による参加生徒のためのコミュニティー広場として開講します。グループの振り分け後、各校に連絡しますので参加者はテーマに基づいたレポートを持参ください。

テ ー マ 第1グループ なぜボランティア活動は必要なのだろう。

第2グループ ボランティア活動を広げていくにはどうしたらよいか。

第3グループ ボランティア活動の楽しさや良さってなんだろう。

運営担当者 参加校から司会者・記録者選出します。

事例発表校 第1グループ 旭川大学高等学校インターアクト部

第2グループ 北海道旭川農業高等学校ボランティア局

第3グループ 北海道上川高等学校ボランティア部

指導助言者 第1グループ 北海道岩見沢農業高等学校教諭 宍 戸 敏 雄 先生

第2グループ 北海道網走桂陽高等学校養護教諭 兒 玉 亜 希 先生

第3グループ 帯 広 大 谷 高 等 学 校 教 諭 金 沢 潤 吉 先生